

# ウィーン工科大学/ オーストリア共和国

Technische Universität Wien/ Republic of Austria

## 大学紹介

1815年にオーストリア、ウィーンに設立された国立大学である。大学には8つの学部が設置されており、工学と自然科学の分野を中心に研究と教育が行われている。過去にTIMES世界ランキング、工学・テクノロジー分野で73位にランクインしている。人智学の創始者ルドルフ・シュタイナー、音楽家のヨハン・シュトラウスが卒業生。

### 学事日程

春学期: 3月～6月 / 秋学期: 10月～1月

WEBサイト



Technische Universität Wien

## 学べる学問

建築、土木工学、医用生体工学、電気工学・情報技術、コンピューターサイエンス、機械工学、材料科学、地域計画、技術化学  
技術数学、技術物理学、化学プロセス工学  
測量・地質調査情報、ビジネス情報、機械工学・マネジメントなど

## 留学条件

学部2年以上

ドイツ語 CEFR B1-B2

\*建築学は対象外

大学院生

英語 CEFR B1以上

## 留学体験

留学では、ヨーロッパの昔から変わらない町並みとバリアフリーなどがどのように融合しているのかを学びたいと思い、街の中心部が世界遺産となっているオーストリアのウィーンを留学先として選びました。留学中は、ウィーン工科大学での授業だけでなく、ドイツ語の語学学校やウィーン大学の日本語学科でのアシスタント、春休暇と夏休暇にウィーンにある2カ所の建築事務所でのインターン、旅行と充実した1年間でした。ウィーン工科大学はほとんどの授業がドイツ語で行われていました。私は前期に大学院の設計の授業を、後期は国際インフラに関する授業を主に受けていました。前期の設計の授業では、授業に付随するエクスカージョンが数回あり、美術史美術館の照明計画を美術館で実際に見ながら説明を受けたり、窓の会社の見学、車でしか行くことができない場所にある美術館の訪問など多くの経験をしました。(2015年度交換留学派遣 人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス専攻 人間・環境科学コース 博士前期課程)